

# 外来栄養相談実践講座

栄養士業務経験者の方に更なるスキルアップをご提案していく講座です

病院や保健所などで働く際に必要な技量、例えば、検査値の読み方、指導記録の書き方、カウンセリング方法、治療薬、各疾患についての食事療法などについて、講師からの講義と実習、ディスカッションによって、自らの実践技法を磨きます。途中、医学・栄養学などの関係学会のご紹介や、栄養クリニックのイベントなどもご参加いただけます。

※通学講座の受付開始は30分前からとなります。

プログラム監修：小川万紀子（栄養学博士） 講師：蒲池桂子教授、春日千加子講師、塩澤和子講師

※ウェブ講座は約90分講義（質疑応答含む）、

通学講座は60分講義・60分実習及びディスカッション

対象者	栄養士および管理栄養士、技師、看護師の方など外来の栄養相談に興味のある方。
入会金	2,500円（税込）
受講料 （消費税込み）	<現金払い> 1回 10,000円（税込） ※ウェブ講座は事前振り込みとさせていただきます。 ご返金は出来かねますのでご了承ください。 通学講座は当日受付にてお支払いください。
お申込み締切	随時受付 1～4回のウェブ講座は <b>10日前</b> まで。 ご入金確認後、講座2～3日前を目安に資料を郵送いたします。 11月以降の通学講座は <b>3日前</b> まで。資料は当日お渡しします。
お申し込み方法	栄養クリニックまで、 <b>電話</b> または <b>メール</b> でご連絡ください。 <電話でのお申し込み> 女子栄養大学栄養クリニック（TEL：03-3918-6181） へお電話下さい。 <メールでのお申し込み> 女子栄養大学栄養クリニックHPから経歴書をダウンロードし、 必要事項を記入の上、 <a href="mailto:clinic@eiyo.ac.jp">clinic@eiyo.ac.jp</a> までご送信下さい。 <b>ウェブ講座</b> <b>MicrosoftのTeams</b> を使用します。（パソコン・スマートフォン可） ①メールまたは電話でお申し込み ②メールで振込先・Teamsの手順をご案内 Teamsの接続はご本人でお願い致します。 ③ご入金確認後、資料を郵送（講座2～3日前目安）  Teamsのご利用にあたって通信費用はご本人の負担になります。Wi-fiの利用をお勧めいたします。事前にインターネット環境のご確認をお願い致します。

# ●●● 2020年度 外来栄養相談実践講座 日程 ●●●

回数	金曜夜コース 18:30-20:30	土曜昼コース ウェブ:13:30-15:00 通学:13:30-15:30	一時間目 講義	二時間目 ディスカッション	授業形式
1	/	7月18日	臨床検査値の読み方、考え方(1) 基本編		ウェブ講座
2		8月22日	臨床検査値の読み方、考え方(2) 症例検討		ウェブ講座
3		9月19日	治療薬の種類とその効能について		ウェブ講座
4		10月24日	栄養カウンセリングの進め方と記録の 書き方		ウェブ講座
5	11月20日	11月28日	糖尿病の病態と 指導	症例：糖尿病	通学講座 (予定)
6	12月18日	12月19日	高血圧の病態と 指導	症例：高血圧症	
7	1月22日	1月23日	脂質異常症の病態 と指導	症例：脂質異常症	
8	2月19日	2月20日	脂肪肝と高尿酸血 症の病態と指導	症例：脂肪肝・ 高尿酸血症	
9	3月12日	3月13日	腎疾患の病態と 指導	症例：腎疾患	
10	4月2日	4月3日	演習及びディスカッション		

※10回受講(4月の演習含む)に出席された方には、修了証を発行いたします。  
やむを得ず日程が変更になる場合がございます。ご了承ください。

## 《監修者》小川 万紀子 講師 略歴

女子栄養大学大学院卒業。 栄養学博士・管理栄養士。二葉栄養専門学校校長。  
女子栄養大学栄養クリニック特別講師。日本大学歯学部兼任講師。  
日経BP社(株)診療所、トッパングループ健康保険組合板橋診療所等幅広く  
栄養相談外来など経験。栄養相談は1度受けたらまた受けたらいいといった、リピーター多  
数になると評判の力量を持つ。

**連絡先** 女子栄養大学 栄養クリニック

〒170-8481 東京都豊島区駒込 3-24-3

電話：03-3918-6181 FAX：03-3915-3760

E-mail：clinic@eiyo.ac.jp

山手線 駒込駅 北口改札下車5分(看板あり) 代理部「サムシング」の先 4階建ての建物です。

2020年7月1日